※令和３年度以前入学生用

学校番号	２１８

令和５年度　地理歴史　科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	明解世界史図説エスカリエ十二訂版（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界史は覚えることが多すぎて苦手という人もいると思います。たしかにある程度基本的な語句（人名・出来事等）を覚える必要はありますが、世界史の本質は過去の歴史を現代および未来にどう生かすかということにあると思います。細かいことにとらわれず、大きな流れを理解するようにしてください。

２　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・文化の多様性・複合性と現代世界の特質を、広い視野から考察することができる。
・世界の歴史の大きな枠組みと展開を、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め，意欲的に追究するとともに，国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見いだし，文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し，国際社会の変化を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し，その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート	定期考査 レポート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	アジア諸地域の繁栄と日本	・東アジア世界の動向 ・清代の中国と隣接諸地域 ・トルコ・イラン世界の展開 ・ムガル帝国の興隆と 東南アジア交易の発展	○ ○	 ○	 ○	○ ○ ○	a:16～18 世紀のアジア諸地域の特質について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:16～18 世紀のアジア諸地域の特質を見いだし、その中での日本の位置付けを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:16～18 世紀のアジア諸地域の特質と日本との関わりについて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	ヨーロッパの拡大と大西洋世界	・ヨーロッパ世界の拡大 ・ルネサンス ・宗教改革 ・ヨーロッパ諸国の抗争と 主権国家体制の形成 ・重商主義と啓蒙専制主義 ・ヨーロッパ諸国の海外進出 ・17～18 世紀ヨーロッパの 文化と社会	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: ヨーロッパの拡大と大西洋世界の形成について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 16 世紀から 18 世紀までのヨーロッパ世界の特質とアジア・アフリカとの関係を見いだし、それについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 16 世紀から 18 世紀までのヨーロッパ世界の特質とアジア・アフリカとの関係について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

	産業社会と国民国家の形成	・産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命とナポレオン ・ウィーン体制の成立 ・ヨーロッパの再編と 　　新統一国家の誕生 ・南北アメリカの発展 ・19 世紀欧米の文化	 ○ ○ 	○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	a: 産業革命、アメリカ独立革命、フランス革命など、18 世紀後半から 19 世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的・政治的変革について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 産業革命、アメリカ独立革命、フランス革命など、18 世紀後半から 19 世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的・政治的変革について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 産業革命、アメリカ独立革命、フランス革命など、18 世紀後半から 19 世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的・政治的変革について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート レポート

※令和３年度以前入学生用

2 学 期	世界市場の形成と日本	・オスマン帝国支配の動揺と 西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの 植民地化 ・東アジアの激動	○ ○	○	○	○ ○	a: ヨーロッパ諸国のアジア進出とそれにともなうアジア諸国の動揺と改革について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: ヨーロッパ諸国のアジア進出とそれにともなうアジア諸国の動揺と改革について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: ヨーロッパ諸国のアジア進出とそれにともなうアジア諸国の動揺と改革について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	帝国主義と社会の変容	・帝国主義と列強の展開 ・世界分割と列強対立 ・アジア諸国の改革と 民族運動	○ ○	○	○	○ ○	a:科学技術の発達、国民統合の進展、帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応等について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 科学技術の発達、国民統合の進展、帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応等について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 科学技術の発達、国民統合の進展、帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応等について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

	二つの世界大戦と大衆社会の出現	・第一次世界大戦と ロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米 諸国 ・アジア・アフリカ地域の 民族運動 ・世界恐慌と ファシズム諸国の侵略 ・第二次世界大戦	○ ○	○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 総力戦としての二つの世界大戦、ロシア革命、ファシズムの出現、世界恐慌と資本主義の変容、アジア・アフリカの民族運動等について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 20 世紀前半の世界の動向と社会の特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 20 世紀前半の世界の動向と社会の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート レポート
3 学期	米ソ冷戦と第三世界	・戦後世界秩序の形成と アジア諸地域の独立 ・米ソ冷戦の激化と 西欧・日本の経済復興 ・第三世界の台頭と 米・ソの歩み寄り	○ ○	○	○	○ ○	a: 米ソ両陣営による冷戦の展開、戦後の復興と経済発展、アジア・アフリカ諸国の独立とその後の課題等について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 第二次世界大戦後から 1960 年代までの世界の動向について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 第二次世界大戦後から 1960 年代までの世界の動向について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

	グローバル化した世界と日本	・石油危機と世界経済の再編 ・社会主義世界の変容と グローバリゼーションの進展 ・途上国の民主化と 独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と 深刻化する貧困 ・現代文明の諸特徴	○	○	○ ○	 ○ ○	a: 市場経済のグローバル化とアジア経済の成長、冷戦の終結とソ連の解体、地域統合の進展、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題等について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b: 1970 年代以降の世界と日本の動向及び社会の特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 1970 年代以降の世界と日本の動向及び社会の特質についてに理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。